

# 福井県感染症発生動向調査速報

<<平成17年>>

<週報> 第5週 (平成17年1月31日～2月6日)

発行日: 平成17年2月8日

<月報> 第1月 (平成17年1月1日～1月31日)

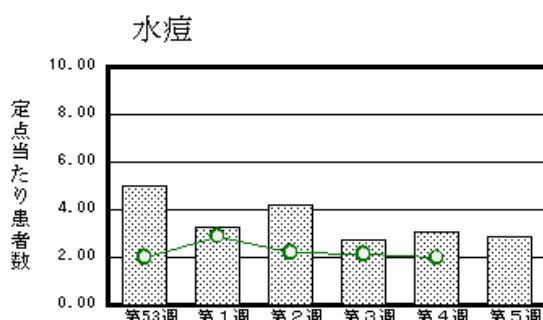
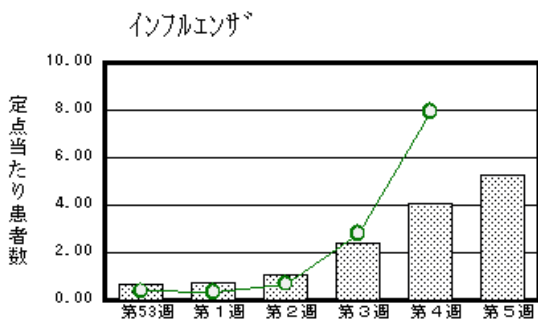
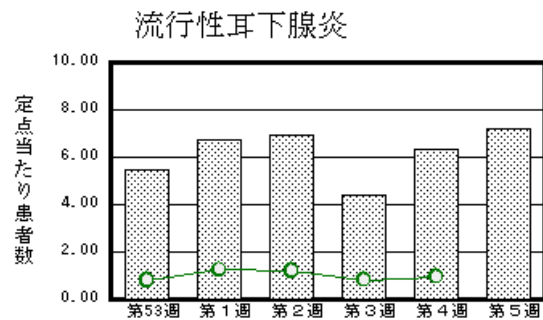
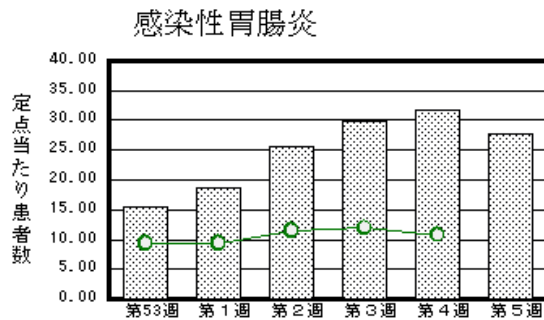
発行: 福井県福祉環境部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

## 注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎609名(27.68名) 流行性耳下腺炎158名(7.18名) インフルエンザ169名(5.28名) 水痘63名(2.86名) 突発性発疹24名(1.09名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(609名) インフルエンザ(169名) 流行性耳下腺炎(158名) 水痘(63名) 突発性発疹(24名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は609名です。定点あたり患者報告数は減少しました(31.64名 27.68名)。地域別にみると福井地区45.43名、二州地区26.0名、奥越地区25.0名、坂井地区20.67名、丹南地区20.0名の順となっています。
4. 【流行性耳下腺炎】報告数は158名です。定点あたり患者報告数は増加しました(6.36名 7.18名)。地域別にみると福井地区11.71名、丹南地区9.20名、奥越地区8.50名、の順となっています。
5. 【インフルエンザ】報告数は169名です。定点あたり患者報告数は増加しました(4.06名 5.28名)。地域別にみると丹南地区13.5名、二州地区3.75名、福井地区3.45名、奥越地区2.67名の順となっています。坂井・若狭地区以外は流行期に入りました。流行拡大予防のために、うがい・手洗い・マスクの着用を励行しましょう。
6. 【水痘】報告数は63名です。定点あたり患者報告数はわずかに減少しました(3.05名 2.86名)。地域別にみると奥越地区5.0名、丹南地区4.4名、福井地区3.57名、二州地区1.33の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2005年第3週号(1月17日～1月23日)要点

発生動向総覧	<第3週> 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は微増し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い / その他最新動向
注目すべき感染症	<インフルエンザ> 定点当たり報告数は第3週現在、全国レベルで2.81であり、流行の指標である1.0を大きく上回った <細菌性赤痢> 2004年の報告数は578例であった
病原体情報	冬季の感染性胃腸炎関連ウイルス2004/05シーズン/インフルエンザウイルス2004/05シーズン
速報	初の「犬のエキノコックス症」の届出ー北海道(概要)/日本のAIDS患者・HIV感染者の状況-エイズ動向委員会委員長コメント(要旨)
海外感染症情報	急性出血熱症候群-東ティモール/チャド(難民キャンプ)での髄膜炎菌性疾患-更新/フィリピンでの髄膜炎菌性疾患-更新/ベトナム:鳥インフルエンザ状況-更新
感染症の話	<ニパウイルス感染症> Nipah virusによるブタの感染とヒトでの脳炎であり、わが国ではこれまで直接的な被害はない

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

1類感染症:報告はありませんでした。

2類感染症:報告はありませんでした。

3類感染症:報告はありませんでした。

4類感染症:報告はありませんでした。

5類感染症全数把握対象:後天性免疫不全症候群1名、報告がありました。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:5類感染症(週報分)] 平成17年 第5週 平成17年1月31日(月)~平成17年2月6日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(4週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	38 3.45		15 3.75		8 2.67	108 13.5	169 5.28	130 4.06	37332 7.94
小児科 (22)	RSウイルス感 染症			1				1 0.05	4 0.18	335 (3週)
	咽頭結膜熱	8 1.14	2 0.67		2 1	3 1.5	4 0.8	19 0.86	24 1.09	584 0.19
	A群溶血性イン 球菌咽頭炎	8 1.14	4 1.33			5 2.5	6 1.2	23 1.05	38 1.73	4915 1.61
	感染性胃腸炎	318 45.43	62 20.67	78 26	1 0.5	50 25	100 20	609 27.68	696 31.64	32952 10.80
	水痘	25 3.57	2 0.67	4 1.33		10 5	22 4.4	63 2.86	67 3.05	6001 1.97
	手足口病	1 0.14	1 0.33					2 0.09	1 0.05	763 0.25
	伝染性紅斑	2 0.29					2 0.4	4 0.18	7 0.32	908 0.30
	突発性発しん	5 0.71	1 0.33	6 2	1 0.5	3 1.5	8 1.6	24 1.09	18 0.82	2088 0.68
	百日咳									24 0.01
	風しん									17 0.01
	ヘルパンギー ナ	1 0.14						1 0.05		127 0.04
	麻しん(成人麻し んを除く)									9 0.00
	流行性耳下腺 炎	82 11.71	6 2.00	7 2.33		17 8.5	46 9.2	158 7.18	140 6.36	2937 0.96
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎									14 0.02
	流行性角結膜 炎								1 0.33	399 0.62
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50					3 3	1 0.17		5 0.01
	無菌性髄膜炎	1 0.50						4 0.67	1 0.17	9 0.02
	マイコプラズマ肺 炎	1 0.50						1 0.17		99 0.21
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									3 0.01
	成人麻しん									0

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点  
細字は定点当たり患者数

訂正

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第3週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成17年第5週 平成17年1月31日(月)～平成17年2月6日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性 鳥インフル エンザを除く)	小児科 定点	RSウ イルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満	1	6ヶ月未満		1		8	1			3						6ヶ月未満								
12ヶ月未満	2	12ヶ月未満				34	4			14						12ヶ月未満								
1歳	9	1歳	1	3		112	22	1		6			1		13	1歳								
2歳	18	2歳		3	1	67	14			1					12	2歳				1				
3歳	21	3歳		4	1	58	11								29	3歳								
4歳	16	4歳		3	7	61	3		1						30	4歳				1	1			
5歳	11	5歳		2	4	45	5		1						29	5歳								
6歳	14	6歳		1	3	57	2		1						22	6歳				1				
7歳	13	7歳			2	25		1							14	7歳								
8歳	9	8歳		1	4	29									2	8歳								
9歳	7	9歳		1		26			1						1	9歳								
10～14歳	12	10～14歳				50	1								4	10～14歳								
15～19歳	1	15～19歳				15									2	15～19歳			1					
20～29歳	6	20歳以上			1	22										20～29歳								
30～39歳	17															30～39歳				1				
40～49歳	2															40～49歳								
50～59歳	4															50～59歳								
60～69歳	5															60～69歳								
70～79歳	1															70歳以上								
80歳以上																								
合計	169	合計	1	19	23	609	63	2	4	24			1		158	合計			1	4	1			
前期計	130	前期計	4	24	38	696	67	1	7	18					140	前期計		1		1				
当期間/前期	1.3	当期間/前期	0.25	0.79	0.61	0.88	0.94	2	0.57	1.33	***	***	***	***	1.13	当期間/前期	***	0	***	4	***	***	***	***
増減数	39	増減数	-3	-5	-15	-87	-4	1	-3	6			1		18	増減数		-1	1	3	1			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき

修正



福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症月報分)

平成17年1月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2		3	2		4				6	3	2				
坂井	1							2		2		0				
二州	1		3						1		4	1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	1						2		3		1				
合計	5	1	6	2		4		4	1	11	7	6	21	13	1	35
前期計	5	2	3	4				3	1	9	4	6	21	30		51
当期間/前期		0.5	2	0.5	***	***	***	1.33	1	1.22	1.75		1	0.43	***	0.69
増減数		-1	3	-2		4		1		2	3		0	-17	1	-16

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2		2	1		2				3	2	2				
坂井	1							2		2		0				
二州	1		3						1		4	1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	1						2		3		1				
合計	5	0.2	1.2	0.4	0	0.8	0	0.8	0.2	2.2	1.4	6	3.5	2.17	0.17	5.83
全国12月	919	1.35	1.8	0.35	0.52	0.28	0.23	1.18	0.24	3.16	2.79	471	3.86	1.72	0.09	5.67

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳														2		2
1歳~4歳													3	5		8
5歳~9歳														1		1
10歳~14歳																
15歳~19歳		1	2						1	1	3					
20歳~24歳			1					1		1	1					
25歳~29歳								1		1						
30歳~34歳			1								1					
35歳~39歳			1			1		2		3	1					
40歳~44歳			1			1				1	1					
45歳~49歳				1		2				3						
50歳~54歳																
55歳~59歳													1			1
60歳~64歳				1						1			1			1
65歳~69歳													2	2	1	5
70歳以上													14	3		17
合計		1	6	2		4		4	1	11	7		21	13	1	35
前期計		2	3	4				3	1	9	4		21	30		51
当期間/前期		0.5	2	0.5	***	***	***	1.33	1	1.22	1.75		1	0.43	***	0.69
増減数		-1	3	-2		4		1		2	3			-17	1	-16

\*\*\*は前期計が 0 のとき